

令和6年度岩倉市当初予算案について

1 全体の特徴

令和6年度は、市長就任2期目の最後の年となります。マニフェストに掲げた政策を着実に進めるとともに、3つの重点施策をさらに強く推進していきます。

一点目の重点施策である「持続性の高い魅力ある地域づくり」は、これまで取り組んできた「未来寄合」での課題と成果を踏まえ、「未来寄合アフタートーク」を開催し、引き続き、市民の皆さんと意見交換を行うとともに、地域課題の解決と行政区の負担軽減につながる新たな地域自治の仕組みを検討していきます。

二つ目の重点施策である「地球温暖化防止対策」は、市民や事業者、他自治体とのマルチパートナーシップによる取組を実施します。各家庭で取り組んでいただく「ゼロカーボンチャレンジ事業」の実施、市内事業者を対象にごみの発生抑制や省エネルギー機器の導入など地球温暖化防止につながる取組に応じた「いわくらゼロカーボン事業者認証制度」の創設、事業者間の情報共有や連携、実践に向けて意見交換を行う「ゼロカーボン推進事業者向け懇話会」の開催、友好交流都市である福井県大野市との交流を通じた環境学習ツアーの開催のほか、市役所や小中学校など市内19の公共施設の照明器具をLED照明に更新し、温室効果ガスの抑制や省エネルギーの推進を図っていきます。

三つ目の重点施策である「生まれる前からの切れ目のない子育て家庭支援」は、これまでの取組に、所得の低い世帯の妊婦に対する初回の産科受診料の助成や通所型の産後ケアの実施、子育て期の保護者の負担軽減を図るための公立保育園へのお昼寝マットの整備、多胎児家庭支援として実施していた育児サポーター派遣事業の対象の拡大、おたふくかぜ・インフルエンザ予防接種費用助成事業や第3子以降学校給食費補助事業の拡充など、新たな取組を加え「岩倉市こどもまんなかアクション」として展開していきます。また、国の「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」となって、次代を担う子どもたちの未来を応援していきます。

その他、石仏公園整備事業を始め桜通線街路改良事業や名神高速道路スマートインターチェンジ設置検討事業、上水道基幹管路耐震化事業、五条川右岸公共下水道建設事業などの都市基盤整備を継続して実施するとともに、五条川小学校区統合保育園の整備に向けた実施設計業務や発掘調査業務、小中学校の屋内運動場等に空調設備を設置するための設計業務などにも多くの予算を配分しています。

一般会計と4つの特別会計、2つの企業会計を含めた予算総額では、前年比2.1%増の合計301億2,219万7千円としています。

2 一般会計

令和6年度一般会計予算額は176億5,000万円で、令和5年度当初予算169億6,000万円に対し、6億9,000万円、4.1%増と過去最大となります。

【歳出】 目的別予算で増減の多い科目

△減額の多い科目 (千円、%)

款	令和6年度	比較	前年比	減の要因
2 総務費	1,769,319	△ 93,189	△ 5.0	組織・機構の見直しにより、ふるさとづくり基金積立金及びふるさといわくら応援寄附金事業を商工費へ移管したことによる減。

款	令和6年度	比較	前年比	減の要因
8 消防費	593,315	△ 42,278	△ 6.7	災害対応特殊救急自動車購入事業の皆増の一方、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入事業及びはしご付消防自動車修繕事業の皆減による減。
11 公債費	1,206,831	△ 33,148	△ 2.7	借入事業数約150種類のうち、令和5年度末で償還完了するもの(13事業)と令和6年度から元金の償還が始まるもの(7事業)との差異による減。

○増額の多い科目

款	令和6年度	比較	前年比	増の要因
7 土木費	1,943,635	544,691	38.9	石仏公園整備事業及び桜通線街路改良事業の増。
3 民生費	8,205,780	188,600	2.4	曾野小学校放課後児童クラブ施設事業の皆減の一方、医療・介護・障がい福祉の給付費、五条川小学校区統合保育園整備事業の増。
6 商工費	412,948	82,243	24.9	組織・機構の見直しにより、ふるさとづくり基金積立金及びふるさといわくら応援寄附金事業を総務費から移管したことによる増。

【歳入】 市 税 70億8,530万円（前年比 9,540万円増、1.4%増）

（内訳） 個人市民税 29億2,780万円（前年比 230万円減、0.1%減）
 法人市民税 2億9,760万円（前年比 20万円減、0.1%減）
 固定資産税 29億2,660万円（前年比 7,460万円増、2.6%増）
 軽自動車・たばこ・都市計画税 9億3,330万円（前年比2,330万円増、2.6%増）

【主な基金残高】

財政調整基金 14億6,100万円（5年度末）→12億1,600万円（6年度末）
 減債基金 7億1,800万円（5年度末）→2億2,000万円（6年度末）
 公共施設整備基金 5億8,500万円（5年度末）→5億8,700万円（6年度末）

【市債残高】

98億6,000万円（5年度末）→91億6,800万円（6年度末）

3 特別会計等

・令和6年度岩倉市当初予算の概要 4～34ページ